

JA 営農情報

№371 令和8年 8月号

水稻の病害虫防除

■斑点米カメムシ類

毎年、市内全域に発生する害虫で、登熟するまでの柔らかい籾を吸汁し、被害を受けた部分は右写真のような黒い斑点となって玄米に残ります。特に、近年の夏の高温や暖冬の影響により個体数が増加傾向にあるため、発生圃場では必ず防除するようにしてください。



カメムシ類に登録のある殺虫剤

農薬名	散布適期	10a あたり散布量	散布方法
キラップ粒剤	出穂 10 日 ^前 ～ 出穂期	3kg (1 袋)	本田に均一散布
スタークル豆つぶ	出穂 ^後 7～10 日	250g (1 袋)	畦畔から散布 (自己拡散)

■紋枯病

主に8～9月の高温多湿下で発生する病気で、初めは株元に小判型の病斑が発生し、病気が進行するにつれて上の方へと伝染し、穂首まで上がると白穂となります。肥料過多や密植の圃場では発生が助長される他、菌核が形成されると土の中で越冬し、翌年の感染源となるため注意してください。



紋枯病に登録のある殺菌剤

農薬名	散布適期	10a あたり散布量	散布方法
モンガリット粒剤	出穂 2～3 週間前 但し、収穫 30 日前まで	3～4kg	本田に均一散布
オリブライト 250G	出穂 2～3 週間前 但し、収穫 45 日前まで	250g (1 袋)	畦畔から散布 (自己拡散)

※農薬の登録内容はいずれも令和8年7月2日現在です。

熱中症に注意！

近年、最高気温が35℃を超える『猛暑日』が非常に多く、熱中症になるリスクが高まっています。できるだけ早朝や日没前の比較的涼しい時間帯を選んで作業し、水分や塩分が補給できるものを携帯するようにしましょう。また、少しでも体調不良を感じたらすぐに日陰や室内に避難して休憩してください。



台風対策

今年は1～6月までの台風の発生数が平年より多く、今後も台風接近に伴う被害の発生が予想されます。黒マルチを使用している場合は、すそに土を被せたり土のうを置いたりして強風で飛ばされないようにし、使い終わったシートや園芸資材などはそのままにせず片付けておきましょう。

☆みしま館 出荷会員募集のご案内☆

当JAが運営する農産物直売所『みしま館』の出荷会員を募集しています。直売所への持込が困難な方については、営農経済センターへ持込いただくかご自宅へ集荷にお伺いすることも可能です。

少量でも構いませんので自分で育てた農産物を出荷してみませんか？

詳細についてはみしま館までお問い合わせください。 *TEL：645-7100

《各種相談日のお知らせ》

	法律相談 隔月第2木曜日	税務相談 隔月第4金曜日	ローン・資産・介護相談
8月	——	28日	下記店舗にて随時受付しておりますので、お気軽にお問い合わせください。
9月	10日	——	
10月	——	23日	
【実施場所】JA茨木市 本店3階 小会議室 【受付時間】午後1時～午後4時 ※定員は3名ですので、事前にご連絡ください。 総務課 広報ふれあい係 TEL：627-7768			●ローン・資産相談 JA茨木市 各支店 ●介護相談 介護支援センター（TEL：627-7767）



ご利用ください

【テレホンサービス】青果物の市況をお知らせします。 TEL:641-9150
 【営農110番】栽培方法等ご相談ください。 TEL:641-9050